

- 問1 地形図から特定の地域の土地利用を判断する際、等高線と実際の土地の使われ方の関係について説明したものととして、最もふさわしいものはどれですか。函館山の北側斜面の事例を参考に答えなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 等高線が密集している場所は、日当たりが良く排水性に優れるため、果樹園として全国一律に利用される。 | 2. 等高線が密集している場所は傾斜が急であるため、住宅地や農地よりも、森林や公園として維持される傾向がある。 | 3. 等高線の間隔が広い場所は土地が険しいことを示すため、人の立ち入りが制限された自然保護区に指定される。 | 4. 等高線が密集している場所は土地が平坦であることを示すため、商業施設や駅などの公共施設が集中して建設される。 |
|---|---|---|--|
- 問2 桜島などの火山が位置する鹿児島県において、過去の火山災害の状況を記した「自然災害伝承碑」が、現代の防災対策において重視されている理由として最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 噴火が発生する正確な月日を科学的に予知し、事前に住民へ知らせるため | 2. 過去の被災状況を知ることで、住民の防災意識を高め、将来の迅速な避難行動に繋げるため | 3. 火山灰の堆積を防ぐための特殊な壁を建設する場所を決定するため | 4. 碑を設置することによって火山の活動自体を抑制し、噴火を未然に防ぐため |
|--------------------------------------|--|-----------------------------------|---------------------------------------|
- 問3 火山の噴火による爆発や、噴火した後に地下のマグマが消失することで、地表が陥没して形成された大規模なくぼ地状の地形を何と呼びますか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|----------|--------|
| 1. カルデラ | 2. フォッサマグナ | 3. フィヨルド | 4. 三角州 |
|---------|------------|----------|--------|
- 問4 扇状地の中央部において、水田としての利用が少なく、果樹園としての利用が盛んである理由を、土壌の性質の観点から説明したものととして最も適切なものを選択してください。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
| 1. 標高が周囲よりも低く、大雨の際に水が溜まりやすい湿地帯であるため。 | 2. 火山灰が積み重なった土壌であり、酸性が強すぎて米の栽培に適さないため。 | 3. 堆積した砂やれきの層により水が地下に浸透しやすく、表面の水はけがよいため。 | 4. 細かい泥や粘土が厚く堆積しており、地表の保水力が非常に高いため。 |
|--------------------------------------|--|--|-------------------------------------|
- 問5 九州地方の熊本県に位置し、火山の噴火によって形成された世界最大級の面積を持つ広大な窪地（カルデラ）を持つ活火山の名称として正しいものはどれか。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 阿蘇山 | 2. 霧島山 | 3. 箱根山 | 4. 有珠山 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 河川の河口付近で見られる地形について、その成り立ちと特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 波の浸食作用によって海岸沿いの岩場が削られ、階段状に広がった平坦な土地。 | 2. 河川が海へ注ぐ場所で流れが急激に遅くなり、運ばれてきた土砂が堆積してできた平坦な土地。 | 3. 河川が山間部から広い平地に出たところで、土砂が扇形に堆積してできた水はけの良い土地。 | 4. 過去の海底や川底が地殻変動によって隆起し、周囲より一段高くなった平坦な土地。 |
|---|--|---|---|
- 問7 新潟県から静岡県付近にかけて本州の中央部を南北に縦断し、東日本と西日本の地質構造の大きな境界となっている巨大な溝状の地形を何といいますか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------------|----------|
| 1. 環太平洋造山帯 | 2. 日本アルプス | 3. フォッサマグナ（大地溝帯） | 4. 中央構造線 |
|------------|-----------|------------------|----------|
- 問8 本州の中央部に位置する標高3,000メートル前後の険しい山々についてまとめた学習ノートにおいて、通称「北アルプス」と記載される、日本アルプスの中で最も北に位置する山脈の名称を選択してください。 (2023年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 赤石山脈 | 2. 木曽山脈 | 3. 日高山脈 | 4. 飛騨山脈 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 ハザードマップを利用する際、地図上に示された情報から読み取ることのできる、防災において重要な内容として最も適切なものはどれですか。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 主要な特産品の産地や、伝統的な祭りが行われる神社仏閣の所在地 | 2. 地価の上昇が見込まれる地域や、将来建設される予定の鉄道ルート | 3. 洪水や土砂災害などの災害種別ごとに異なる、浸水の深さや土砂の到達範囲 | 4. 地域の歴史的な変遷を示す、過去の海岸線の位置や古い町並みの広がり |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問10 日本の気候区分のうち、冬に北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、山脈にぶつかすることで多くの雪を降らせるため、12月から2月にかけての降水量が他の月と比べて著しく多くなる特徴を持つものを何と呼びますか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 瀬戸内の気候 | 2. 中央高地の気候 | 3. 日本海側の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|-----------|------------|------------|------------|
- 問11 日本国内の異なる地点の気候データを比較したとき、内陸部に位置する松本市の統計に該当する特徴はどれですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 冬の1月や2月の降水量が300ミリを超えて非常に多く、夏の降水量を上回っている。 | 2. 月平均気温の変動が小さく、各月の降水量が年間を通じて200ミリ前後でほぼ一定である。 | 3. 月平均気温が最も低い時期で約0度、最も高い時期で約25度となり、各月の降水量が概ね150ミリ以下で推移している。 | 4. 1年間の総降水量が2500ミリを超え、月平均気温が一年を通じて10度を下回ることがない。 |
|---|---|---|---|
- 問12 日本国内の各自治体では、急速充電器を設置した施設に特定のシンボルマークを掲示するなど、電気自動車（EV）の利用を呼びかけしています。ガソリン車から電気自動車への転換を促すことで、排出の削減を直接的な目的としている物質の名称として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------|--------|----------|
| 1. 光化学オキシダント | 2. 硫黄酸化物 | 3. フロン | 4. 二酸化炭素 |
|--------------|----------|--------|----------|
- 問13 富山市などの日本海沿岸の都市における降水量の特徴について、統計資料の傾向を説明したものととして適切なものはどれか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 梅雨や台風の影響を受ける6月と9月に降水量のピークがあり、冬は極端に少なくなる。 | 2. 12月や1月といった冬の時期に、他の季節と比較して降水量のグラフが顕著に高くなる。 | 3. 夏は南東からの季節風によって雨が多くなるが、冬は山脈を越えてきた乾燥した風が吹くため雨がほとんど降らない。 | 4. 一年を通じて降水量の変化が少なく、一ヶ月あたりの降水量は常に100ミリ以下に収まる。 |
|---|--|--|---|